

# 町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

## クイズに答えて食を学ぶ

### ▼第1回おしどり学園



▲世界一栄養素が少ない野菜は「キュウリ」ですと回答する仲田さん

5月19日、第1回おしどり学園を開きました。

今年度第1回目となる一般教養講座は「クイズで学ぶ『食のマメ知識』」と題して、仲田遥主任管理栄養士が講演を行いました。

講演当日は、毎月19日に定められている「食育の日」にあたります。仲田さんは、「家庭内にとどまらず、地域全体で『食』をはぐくむ必要性がある。大切なのは『食』を楽しむこと」と前置きし、楽しくクイズを行いました。

クイズでは、「おにぎりとおむすびの話」その違いは何か、学園生に出題。また、「どんなジャガイモを知っていますか？」といった質問をはじめ、ジャガイモを知って、もっとお

いしく賢く食べようと、いろいろな種類と栄養、調理方法を紹介していきました。実際に身近でジャガイモを栽培している学園生からの発言もあり、対話形式で話は進み、クイズの回答を導き出していきました。

ほかに「塩味」は何と読む？アイスクリームの賞味期限はないって本当？「新米」とはいつまでのことを言うのか？世界一栄養素が少ない野菜とは何？と出題が続くなかで、初めて知ることもあり、学園生はクイズ形式で「食」を楽しみながら学ぶことができた講演会となりました。

## 次回おしどり学園のご案内

**日時** 7月21日(金) 午前9時30分  
**場所** 町公民館 講堂  
**講演** 演題「あなたの「想い」を家族に伝える  
～よりよく生きるために「今」考えたいこと～」  
**講師** 明治安田生命鳥取支社  
チーフコンシェルジュ 佃美智子さん  
**内容** もしもの時に、自分や家族が困らないための  
ライフプランについて学びます。  
【問合せ・申込み】町公民館(74-0212)

## 2023年度事業計画などを決定

日野町人権・同和教育推進協議会 総会

5月26日、山村開発センターで自治会長の皆さんや各種組織、関係団体の代表者などが出席し、町人権・同和教育推進協議会の2023年度総会を開きました。

はじめに、埴田淳一会長から「5月8日からコロナが5類へ移行し人の動きが活発になり、総会、研修会などの日常も回復しつつある。昨年度は研修会、座談会などを中止せざるを得なかった。今年度はしっかり充実した研修ができるようにしていきたい」とあいさつがありました。次に、前年度事業実績や決算の状況の報告し、その後、今年度の事業計画や予算案、規約の一部改正について原案どおり承認されました。また、今回は役員改選があり、右記のとおり決定しました。

総会終了後、第1回町民人権講座「映画『うちげでいきたい』～在宅看取りと家族のあり方～」が開催され、映画上映会と映画監督を務めた鳥取大学医学部の孫大輔先生が講演を行いました。

日野町人権・同和教育推進協議会広報紙

人権のまち **ひの** 2023年6月



### ●役員改選

会長：埴田淳一(日野町長)  
副会長：中原信男(日野町議会議長)  
柴田孝志(解放同盟下榎支部長)  
監事：山川洋介  
山根美奈子(敬称略)



# 日野高 NEWS

日野郡唯一の高等学校である日野高校。日野高生ってどんな活動してるの？地域とのつながりを大切にしている日野高生の姿を、日野町の皆さんにお届けします！



4/20  
(木)

今年度第1回目の農業交流！

## ジャガイモ苗植え交流（日野学園）

4月20日、日野高校アグリライフ系列と日野学園の児童との交流、ジャガイモ苗植えが行われました。日野高校2年生「作物」、「生物活用」選択者計14人と日野学園1年生と2年生の計25人の児童が参加しました。たくさんの種類のジャガイモがある中、「男爵」「メークイン」「シャドークイーン」の3種類の苗を、班に分かれ植えました。



日野高校の生徒たちは日野学園の児童に優しく接し、会話も弾み、和やかな空気に包まれました。夏の収穫を高校生、日野学園の児童たちともに楽しみにしています。



◀▲日野高生、日野学園児童、和気あいあいと活動中！

▶最後にハイタッチでお見送り！



5/12  
(金)

日野学園生と We スポーツ！

## 健康ゲーム指導士講習会

日野高校を会場に「健康ゲーム指導士講習会」を実施しました。当日は、日野高ヒューマンケア系列3年生をはじめ日野学園4年生、地域の皆さんが集い、日本アクティビティ協会理事長の川崎陽一さんによる講義が行われました。「太鼓の達人◎」と「グランツーリスモSPORT◎」を用い、実際の交流会を想定した運営の講習を受けました。



▲盛り上げるコツをつかんできました！



生徒は始め緊張した様子でしたが、参加者に楽しんでもらうコツをつかむと、司会進行や盛り上げる声かけができるようになりました。日野学園生もとても楽しんでいて、地域に We スポーツが広がり、元気になってもらえる取り組みに繋がる良い機会となりました。